

令和8年度 9月行事予定

1	火	就職者面接指導① 身だしなみ週間
2	水	運動会係打合せ会②・放送打合せ
3	木	就職者面接指導②
4	金	行進練習・全校応援 各団応援 係別打合せ練習
5	土	
6	日	
7	月	運動会予行 運動会係最終打合せ会 校納金口座振替 ☺
8	火	運動会準備 全校朝礼(秋祭りについて)
9	水	運動会1日目
10	木	運動会2日目
11	金	(9/26の振替休日) 運動会(予備日)
12	土	ベネッセ・駿台大学入試共通テスト模試(3年)
13	日	
14	月	☺
15	火	
16	水	全校朝礼(秋祭りについて) 就職選考試験開始 かき夫参加希望者説明会(放課後) パン販売
17	木	
18	金	⑥総探 ⑤⑥工場見学(2年紙まち:協和紙工) 中間考査発表 学年集会(全学年)
19	土	
20	日	
21	月	(敬老の日)
22	火	(国民の休日)
23	水	(秋分の日)
24	木	水①～⑥ 全校朝礼 身だしなみ指導⑤ 人権・同和教育 HR 活動②
25	金	⑥総探 愛媛大学出張出前講座(3年紙まち) 身だしなみ週間
26	土	(出校日) 類型・コース説明会・修学旅行説明会(1年) ↓
27	日	
28	月	木①～⑥ 修学旅行前健康診断(2年抽出者 13:35～) ☺
29	火	中間考査
30	水	中間考査

☺…スクールライフアドバイザー来校予定日

御意見・御感想は電話または FAX でお願いいたします。

電話：0896-74-2017 FAX：0896-74-7221

第77回運動会の御案内

熱中症対策等のため、今年度も運動会を2日間午前中開催とさせていただきます。9月9日(水)・10日(木)とも午前9時から実施いたします(天候不良等順延)。御多用の折とは存じますが、ぜひ御観覧くださいませよう、御案内申し上げます。

なお、入場できるのは事前登録をされた方のみとなります。御了承をお願いいたします。

- 来校される場合は、西門で受付をしてください。
- 校内への自家用車の乗り入れは御遠慮ください。自転車と原動機付き自転車は乗り入れができますので、校内の係員の誘導に従って駐輪場に駐車してください。
- 一般の自家用車につきましては、関川河川敷を利用できますが、自己責任のもとに駐車をしてください。学校付近の道路及びアリーナ土居等の施設は駐車禁止となっております。十分御留意ください。また、帰りの時間帯は混雑が予想されます。事故の無いようくれぐれもお気を付けください。
- 学校敷地内は全面禁煙になっておりますので、御協力よろしくをお願いいたします。
- 当日朝の天候等が思わしくない場合は、午前7時に実施の可否を決定し、本校ホームページに掲載するとともに、マチコミメールにてお知らせいたしますので、そちらで御確認いただき、学校への問い合わせは御遠慮ください。

なお、当日の競技の様子は後日、四国中央テレビコスモスネットワークによる放送を予定しております。

生徒課より

いよいよ2学期が始まりました。学校行事も多く、多忙な学期ですが、勉強や部活動・進路実現など様々な面で、大変重要な学期となります。学校でも、健康・安全に留意し、勉学や諸行事に積極的に取り組ませたいと考えておりますので、御家庭におかれましてもお子様への御指導をよろしくお願いいたします。特に次の点に御留意ください。

- 車で送迎については、正門・西門や交差点付近での乗り降りを避けていただき、通行の妨げにならないように御配慮をお願いします。
- 土居高生には身だしなみが乱れている生徒はほとんどいません。髪染めやピアス、眉毛の加工等については、御家庭でも十分気を付けて御指導ください。
- スマホ依存の問題、SNS関連のトラブル等が心配されます。お子様のスマートフォンの使用について関心を持っていただき、御家庭でルールを決めて使用させるように御留意ください。



9 月 土 居 高 だ よ り

生かされている

生徒課長 篠原 貴広

一昨年7月、職場で健康診断があり、「白血球の値が異常に高いので、すぐに病院で受診してください」と養護教諭から突然言われました。全く自覚症状がなく、大したことないだろうと当初は思っていたが、病院で骨髄検査を受けた結果、「急性リンパ性白血病」という思いもよらない病名を告げられました。「このまま放置しておく、2か月から2か月半の寿命です」と主治医の先生からはっきり言われ、「まさか自分がこんな病気にかかるとは」と、その時は大変大きなショックを受けました。

診断を受けた翌日から入院し、長い闘病生活が始まりました。競泳選手の池江璃花子さんが同じ病気にかかり、現在は復活して活躍していることを知っていたので、彼女のことをネットで調べたり本を読んだりして、池江璃花子以上に早く復活してやると自分を奮い立たせました。この病気を克服し、一刻も早く仕事に復帰するという前向きな気持ちを持って毎日を過ごそうと思ってはみたものの、時には不安に押しつぶされそうになったり、自暴自棄になりそうな日もありました。さまざまな副反応に襲われ、頭痛、発熱、便秘、痔、下痢、皮疹によるかゆみ、脱毛、吐き気などにも悩まされました。そんな私の心の支えになったのが、家族のサポートや友人や知人からの励ましのメッセージ、手紙でした。健康な時はあまり感じられなかった優しさや思いやり、健康のありがたさを自分の体や心が弱くなって改めて感じました。私ももっと、病人やお年寄り、障がいを持った方など社会的弱者に寄り添い、思いやりの心を持って接していかなければと、この病気を通じて強く感じました。今は健康でも、今後病気を患うことがあるかもしれないし、事故で障がいを持つことになるかもしれない。年をとって健康体でなくなる日もいずれやってきます。勉強や仕事ができることも大切ですが、思いやりの心を持って人と接することや、弱者に寄り添ってあげるの方が、人として大切なことではないかと思います。

入院中、時間はたっぷりあるので読書をよくしました。稲盛和夫さんの『生き方』という本に、「よいにつけわるいにつけ、照る日も曇る日も変わらず感謝の念を持って生きること。福がもたらされた時にだけでなく、災いに遭遇した時もまた、ありがとうと感謝する。そもそも今自分が生きている、生かされている。そのことに対して感謝の心を抱くこと。その実践が私たちの心を高め、運命を明るく開いていく第一歩となる」という一節がありました。私はこれまで「生かされている」という感覚が全く持てなかったのですが、この病気を患い骨髄移植を受けたおかげで「生かされている」という思いを少しは持てるようになりました。白血病になったことに感謝し、今後の人生にこの経験を生かしていきたいと強く感じています。

土居高生の皆さん。まず、当たり前のことに感謝できる人になりましょう。健康で学校に来れること。授業が受けられること、ご飯が食べられること、平和なこと。そして少しでも周りを気遣い、弱者に寄り添ってあげられる強い人になってほしい。「生かされている」かけがえのない命を、少しでも周りの人のため、世の中のために使う。そうすれば自分の心や人格を高め、いつのまにか周りから信頼され、愛され、顔つきもよくなり運氣も上がり、自分にいいことが返ってきていい人生になっていくと思います。君たちの心の成長を強く願うと同時に、私自身もっと成長していきたいです。